

TETSU-TO-HAGANÉ

鉄と鋼

Journal of The Iron and Steel Institute of Japan

主 要 目 次

1978 年の新年を迎えて	1
展 望	
鉄鋼生産技術の展望—昭和 52 年の歩み—	3
論 文	
水平式空気分級法による高炉原料中の微細粒子の除去	25
凝固組織におよぼす電磁気力の効果	34
デンドライト間凝固に伴う溶質濃度分布の推算	42
低炭素リムド冷延鋼板の深絞り性におよぼす窒素量の影響	52
炭素鋼のリラクセーション値に及ぼす温間引張加工の影響	60
高温鋼板浸漬冷却時の熱伝達現象および熱伝達に及ぼす 攪拌の影響	70
中炭素 Ni-Cr-Mo 鋼におけるマルテンサイトと 残留フェライト二相混合組織の静的引張性質	78
245 kg/mm ² 級 18%Ni マルエージ鋼のオースエージ による析出硬化	88
13% Ni マルエージング鋼におけるオーステナイト 中の金属間化合物の析出と焼入マルテンサイトの靱性	95
フェライト鉄の低温引張性質におよぼす第 2 相粒子の影響	105
ボロン鋼の焼入性におよぼす M ₂₃ (CB) ₆ の固溶・析出 挙動の影響	113
技 術 報 告	
流通式高圧示差熱分析装置を用いた粉赤鉄鉱石の還元実験	121
蒸気タービン用 12Cr ロータの機械的性質	128
解 説	
LNG タンクの構造とその材料および溶接	135
特 別 講 演	
鋼中硫化物の形態制御	145
委 員 会 報 告	
日本鉄鋼標準試料微量元素シリーズ B の製造とその品質	155
展 望	
これからの鉄鋼研究をどう進めるか	165

NO.
VOL. 64
JAN. 1978

社 団
法 人

日 本 鉄 鋼 協 会

The Iron and Steel Institute of Japan

Price:

¥1500 per copy excl. postage

Keidanren Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome

Chiyodaku, Tokyo, Japan